

2020年6月29日 (No.314)

1. 経済法令(新規、改定)

《 コロナウイルス関連の税務優遇策に関する政令 》

= 2020年6月10日発効 No.29 Year 2020

1) 当該政令は、新型コロナウイルスの感染防止に寄与した関係者に与えられる税務上の優遇策である。具体的には以下の通り。

対象	優遇策の概要	その他
国内の納税者で医療用機器などを製造するもの（N95医療用マスク、人口呼吸器、医療用手袋、防護具、消毒液、殺菌薬など）	2020年9月30日までに発生した製造費用の30%分までを課税所得から控除。	Expense Reportを国税総局に提出する必要がある。
金銭、物品・資産またはサービスの形式で対価無しに以下の団体に寄付をしたもの： 1. 国家防災庁（BNPB） 2. 地方防災局（BPBD） 3. 保健省 4. 社会省 5. 他の支援団体	9月30日までに発生した当該寄付について課税所得から減額できる。減額するためには、領収書が必要。	金銭以外の寄付額は以下のように決定される。 ・物品：取得価額（減価償却されないもの）、簿価（減価償却されるもの）、もしくは製造原価（自社製造品） ・サービス及び資産：サービスまたは当該資産の原価
医療従事者	個人所得税の源泉税（PPh21）を3月から9月まで免除する。	
政府に土地、建物その他資産を貸与した納税者	9月30日までの賃料に係る源泉税が免除される。	

2. 経済ニュース

【 第2四半期の成長率はマイナス3.1%の見込み 】

インドネシアのスリ・ムルヤニ財務相は、2020年第2四半期（4～6月期）の実質GDP成長率が前年同期比マイナス3.1%となる見通しを発表した。第1四半期の2.97%から大幅な悪化となる。四半期でのマイナス成長はアジア通貨危機後の99年第1四半期の前年同期比マイナス9.4%以来となる。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて4月上旬から始まったPSBB（大規模社会制限）による経済停滞が要因。

【 自動車販売台数 5月は96%減 】

インドネシア自動車協会（ガイキンド）は、5月の国内自動車販売台数（ディーラーへの出荷ベース）が前年同月比で96%減の3,551台に留まったと発表した。1月から5月までの累計では前年同期比で41%減の約24万8,310台であったとみられる。

なお、ガイキンドは、通年の販売目標を前年比5%増の108万台としていたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮して60万台に下方修正している。

【 政策金利0.25%引き下げ 】

インドネシア中央銀行（BI）は、6月17、18日、月例理事会を開き、政策金利（7日物リバースレポ金利）を前月の4.50%から引き下げて4.25%とすることを決定した。利下げは3ヶ月ぶり。新型コロナウイルス感染拡大により景気が落ち込んでいるため、景気回復を後押しする狙い。また、現在はインフレ圧力が低いことからさらなる利下げの余地はあるとの見解を示した。

BIはさらに2020年の経済成長率を0.9%～1.9%程度との予測を発表した。他方で、国際通貨基金（IMF）が6月24日に発表した最新の見通しでは、インドネシアの2020年の実質GDP成長率はマイナス0.3%との予測値となっており、4月時点の予想値の0.5%から下方修正されている。

お問い合わせ先

PT FAIR CONSULTING INDONESIA

16th Floor MidPlaza 1 Jl. Jend Sudirman Kav 10-11 Jakarta 10220 Indonesia

TEL : +62-21-570-6215 | FAX : +62-21-570-6217

WEB : <https://www.faircongrp.com/>

■ 有馬 一平

E-Mail : ip.arima@faircongrp.com

「FCG インドネシア ニュースレター」本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板の掲載等はお断りいたします。

「FCG インドネシア ニュースレター」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。

フェアコンサルティンググループでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、「FCG インドネシア ニュースレター」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、フェアコンサルティンググループ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。